

会 議 録

- 1 会議名
令和8年度第1回 阿賀野市立吉田東伍記念博物館協議会
- 2 開催日時
令和8年9月24日（木）午前10時～午前10時50分
- 3 開催場所
阿賀野市安田交流センター「風とぴあ」 3階大会議室
- 4 出席者の氏名（敬称略）
 - ・委員 廣澤正文（安田小学校長）、駒野哲哉（安田中学校長）、百都政弘、岩野笙子、五十嵐正美、廣田正博（6名全員出席）
 - ・事務局 小泉教育長、山寄博物館長（生涯学習課長）、廣川課長補佐、成海博物館係長、渡邊会計年度任用職員
- 5 議題
 - （1） 吉田東伍記念博物館のリニューアルについて
 - （2） 第12期（R8.11.1～R10.10.31）委員の選任について
 - （3） 令和8年度博物館事業 中間報告
- 6 非公開の理由
なし
- 7 傍聴者の数
0人
- 8 協議の内容

（事務局 成海）

それでは、ご案内の時間となりましたので、ただいまより「令和8年度第1回阿賀野市立吉田東伍記念博物館協議会」を開催させていただきます。進行を務めます吉田東伍記念博物館の成海です。よろしくお願いいたします。

なお、本会議は「阿賀野市審議会等の会議の公開に関する要綱」第2条が定めるところの審議会でございますので、本日の会議は市民の皆様に公開いたします。また、会議録作成のため、本協議会の議事を録音させていただき、会議録につきましても、のちほど市のホームページ上で公開いたします。ご了解いただきたいと存じます。

それでは、始めに当協議会、五十嵐会長より開会のご挨拶をよろしくお願いいたします。

（五十嵐会長）

五十嵐でございます。連休明けということもあり、皆様におかれましてはご多用かと思いましたが、皆様ご出席いただき、誠にありがとうございました。

私、友の会の理事長も務めておりますので、最初に友の会のことについて、お話させていただきます。

世の中は、少子高齢化ということで、いろいろな組織で、ご年配の方が勇退していく中、なかなか若い方が入ってくれないということで、友の会についても同じような状況となっています。昨年、新規の会員がなかなか入ってこないの、思い切って、賛助会員、企業の皆様にご協力してもらおうと考え、安田地区60社ほどお願いに回らせていただきました。そのうち46社より、ご賛同いただき、会費1万円の賛助会員になっていただきました。2年目の今年はなかなか全部回ることができず、文書にて会費の納入をお願いしました。どのような反応があるか、いささか心配しておりましたが、脱退希望は1社のみで残る45社より継続して会費を納めていただきました。そのようなことで、安田地区の皆さんは博物館に対する思いもあるし、協力してくれるところなのかなと実感しましたし、うれしくも思いました。

現在、友の会の会員は全部115会員、そのうち賛助会員が45会員おりますので、全体の4割近くを占めております。このような会もなかなかないのかなと思っております。本当に地元の皆様に感謝する気持ちでいっぱいです。

そんなことで、友の会も微力ですが、博物館の活動や運営に少しでも協力できればと考えております。このようなことをご報告申し上げ、簡単ですが、開会のあいさつに代えさせていただきます。本日は、どうかよろしくお願いいたします。

(事務局 成海)

五十嵐会長、ありがとうございました。

続いて、小泉教育長、ご挨拶をよろしくお願いいたします。

(小泉教育長)

皆様、ごめんください、教育長の小泉でございます。

本日は、ご多用の中、第1回吉田東伍記念博物館協議会にご参集いただき、誠にありがとうございます。皆様方におかれましては、日頃より、阿賀野市が輩出した偉人、吉田東伍先生の業績及び作品等を研究されるとともに、市内外問わず多くの方々を紹介くださっていらっしゃることに先ずもって感謝申し上げます。また、阿賀野市の未来を担う子どもたちに、阿賀野市の魅力の一つとして、吉田東伍先生の功績や人となりを伝えようと努力していただいている点につきましても、素晴らしい取り組みであると敬意を表するところであります。おかげさまをもちまして、阿賀野市の児童、生徒にふるさと阿賀野市に対する愛着の形成が図られております。

また、今ほどの会長のお話によりますと、友の会の活動に45もの企業が賛同してくださり、地元の応援を受けて、ますます活発な活動により、博物館を支えてくださっていることも、本当にうれしく思っております。市といたしましても、令和8年度の主要事業の一つとして、吉田東伍記念博物館事業を掲げており、本年度は特別企画展「吉田東伍の医学書コレクション」を開催するとともに、資料等の一層の充実に努めているところであります。

本日の議事は、次第のとおり、3つの議案となっており、いずれも重要な議案ですが、持続可能で、包括的な博物館運営が可能となりますように、検討・議論をお願いいたします。それでは、大変お世話になりますが、よろしくお願いいたします。

(事務局 成海)

小泉教育長、ありがとうございました。

最後に山寄博物館長、ご挨拶をよろしくお願いいたします。

(山寄博物館長)

皆様、おはようございます。今年度より、博物館長を拝命しております山寄でございます。よろしくお願いいたします。

日頃より、委員の皆様におかれましては、様々な場面で博物館事業にご支援・ご協力をいただきまして、心より感謝申し上げます。今ほどのお話にもありましたが、本日は主に3つの議案を挙げております。活発にご審議いただきまして、今後の事業につなげてまいりたいと考えておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

(事務局 成海)

山寄博物館長、ありがとうございました。

それでは、早速議事に移りたいと思いますが、本日は委員6名全員の出席であり、過半数を満たしておりますので、協議会条例第5条第2項に基づき、本会が成立いたしますことをご報告いたします。

また、条例第5条第1項により、本会の議長は会長が務めることになっておりますので、以後の議事進行につきましては、五十嵐会長よりお願いいたします。

(五十嵐会長)

それでは、議長を務めさせていただきます。

スムーズな議事運営となりますよう、委員各位のご協力をお願いいたします。

第1号議案 吉田東伍記念博物館のリニューアルにつきまして、事務局より説明をお願いします。

(事務局 成海)

最初に、委員の皆様には、事前に資料をお送りいたしておりますが、資料をお忘れの方、または不足の方はいらっしゃいませんか。

それでは、会議資料1をご覧ください。

吉田東伍記念博物館のリニューアルについての案になります。

まず、最初にこれまでの経過と現状について、説明いたします。

吉田東伍記念博物館のリニューアルにつきましては、今年の3月26日に開催いたしました令和7年度の当協議会におきまして、「吉田東伍記念博物館リニューアル開館基本方針（案）」を皆様にお示しし、本方針に従い、当協議会で検討・議論を進め、開館30周年となる来年、令和9年度を目途に準備を進めることをご了承を得たところであります。

しかしながら、現在開催中の特別企画展の準備をはじめとする従来の博物館運営・事業に追われ、現状、準備が進んでいない状況であり、令和9年度の予算要求を目前に控え、リニューアルの概要及びそれに係る経費を提示することができない見込みとなっております。

加えて、博物館事業を今後も継続的に展開していくためには、展示のリニューアルだけでなく、博物館の人員配置や学芸専門職員の養成などの観点から、博物館の管理運営自体を合わせて見つめなおし、持続可能な運営体制を構築する必要があると考えております。

つきましては、前回ご了承いただいた展示のリニューアルだけでなく、博物館の管理運営方法を含めた包括的な博物館運営につきまして、当協議会で検討・議論をお願いできればと考えております。

具体的な今後の進め方とスケジュールにつきましては、開館30周年を迎える令和9年度より検討・準備を開始、年次計画的には3年計画とし、最終年度を令和11年度と定め、阿賀野市誕生25周年事業の一環として、事業展開できればと考えました。

項目を ①展示について ②施設・設備の保守、整備 ③管理運営方法の検討 と3項目に分け、具体的なスケジュールにしたのが、別表の「吉田東伍記念博物館リニューアル計画スケジュール(案)」となります。ご参照いただければと思います。なお、特記事項には、それぞれの年度におけるタイムリーな事象・出来事について、掲載いたしましたので、ご参考になれば幸いです。

吉田東伍記念博物館リニューアルにつきましては、以上となります。

(五十嵐会長)

第1号議案 吉田東伍記念博物館のリニューアルについて、説明が終わりました。

委員の皆様、ご意見・ご質問はございませんか。

(廣田委員)

展示リニューアルの項目で、令和11年度に展示業者の選定、プロポーザルとありますが、そのタイミングでは遅くないですか。早めに専門家である展示業者からも参画してもらい、設計業務などのかかわってもらった方がよいと思いますが。

(事務局 成海)

全くその通りであり、なるべく早めに業者選定、プロポーザルを行い、早めに専門家、専門業者にも参画して方向で考えたいと思います。どのような形式がとれるのか、契約業務を担当する財務課とも相談しながら、進めていきたいと考えています。(令和10年度展示設計、令和11年度展示工事のような形態がとれるのか)

いずれにしても、今回の提案はリニューアルのゴールを令和11年度へ軌道修正したいとの提案であり、お示ししたスケジュールも、そのゴールに向かうように修正することは可能と考えています。

(五十嵐会長)

ほかにご意見、ご質問ございませんか。

ないようですので、第1号議案 吉田東伍記念博物館のリニューアルについて、拍手でご承認をお願いいたします。

《 拍手・承認 》

(五十嵐会長)

ありがとうございました。

つづいて、2号議案 第12期(委嘱機関 令和8年11月1日から令和10年10月31日まで)の委員の選任につきまして、事務局より説明をお願いします。

(事務局 成海)

会議資料2をご覧ください。

現在、本会委員の委嘱期間は第11期、令和6年11月1日から令和8年10月31日までとなっており、委員の更新時期となっております。

事務局の案といたしましては、協議事項の特殊性、専門性の観点から、資料にお示しのとおり、現委員の皆様全員の再任をお願いできればと考えております。皆様のご了解を得ました後、来月10月の教育委員会定例会に議題として提出し、皆様を次期12期の委員として委嘱させていただければと考えております。

何卒、ご配慮のほどよろしくお願いいたします。

(五十嵐会長)

第2号議案 第12期の委員の選任につきまして、説明が終わりました。

委員の皆様、ご意見・ご質問はございませんか。

《意見・質問なし》

(五十嵐会長)

ご意見・ご質問がないようなので、第2号議案 第12期の委員の選任につきましては、事務局が示した通り、委員全員再任ということでよろしいでしょうか。

拍手でご承認お願いいたします。

《拍手・承認》

(五十嵐会長)

ありがとうございました。

それでは、次期第12期につきましても、全員再任ということで、事務局におきましては、遅滞なく事務処理を進めてください。

つづいて、第3号議案 令和8年度の博物館事業の中間報告につきまして、事務局より説明をお願いします。

(事務局 成海)

それでは、最初に本日追加でお配りいたしました資料をご覧ください。

1枚は、令和8年度の入館者数等報告書で令和8年9月18日現在の集計になります。有料入館者数、全体入館者数ともに、前年度の同時期と比較して、改善といえますか、多くの皆様より博物館においていただけたのかなと思っております。

もう1枚は、参考資料で事前に特別企画展のチラシも同封いたしましたが、カレンダー方式で企画展においていただいた入館者数を集計したものになります。9月23日現在で開催日数40日となりましたが、500名弱、485名の方から観覧していただきました。おおむね会期の半数が経過しましたが、このペースでいくと全体で1,000名近くの方から企画展をご覧いただけるのではないかと考えております。

つづいて、会議資料3をご覧ください。

令和8年度博物館事業の中間報告ということでまとめさせていただきました。事業が終了したものにつきましては、備考欄に赤字で参加者数を明記いたしました。いずれの事業もこちらが想定した、もしくはそれ以上の参加がありました。

今後は、特別企画展を11月23日まで開催し、11月15日の日曜日には、会場をこちら安田交流センターで新潟県立歴史博物館の出前講座を実施いたします。また、ナイトミュージアムは先週9月19日に実施いたしました。61名の利用があり、同時開催した星空への招待には62名の参加がありました。最後に、11月3日、文化の日にはTMEの演奏会を吉田東伍生家での開催を計画しております。今後につきましても、更なる普及啓発に行い、たくさんの皆様から博物館に来館、また博物館活動に参加してもらえるように努めてまいります。

第3号議案 令和8年度の博物館事業の中間報告につきましては、以上となります。

(五十嵐会長)

第3号議案 令和8年度の博物館事業の中間報告につきまして、説明が終わりました。

委員の皆様、ご意見・ご質問はございませんか。

《意見・質問なし》

(五十嵐会長)

ご意見・ご質問がないようなので、第3号議案 令和8年度の博物館事業の中間報告につきましては、以上とさせていただきます。事務局におかれましては、令和8年度後半も、引き続き適切な博物館運営を行ってください。

以上、第1号議案から第3号議案まで、全ての議案につきまして、審議が終了いたしました。その他、本会でご審議する内容はございませんか。

委員の皆様のご協力により、円滑な議事運営を行うことができました。大変ありがとうございました。それでは、議長の任を解かせていただきます。以降の進行は事務局にお返しいたします。

(事務局 成海)

五十嵐会長、大変ありがとうございました。

せっかくの機会ですので、委員の皆様、何かご意見等はございませんか。

(百都委員)

先ほど、第2号議案で協議会委員の再任ということで決まりましたが、今後は会の継続のためにも、若い人材の発掘、登用をぜひご検討ください。

(事務局 成海)

今ほど第12期は現委員の再任ということで決まりましたので、よろしくお願いいたします。第13期に向けて、事務局でも若い人材の調査・発掘に努めたいと思います。

(岩野副会長)

昨年、足を骨折しまして、会議に出席できず、3か月半入院いたしました。ようやく歩けるようになり、今回、会議に出席させていただきました。

足が治りましたので、今年になって、3回、講演会とか展示会に参加し、大変有意義な時間を過ごしました。

まず、一つ目は市立博物館で開催された研究発表会「夢二いろいろ part 2」で新潟市美術館の学芸員の方と百都さんのお話を聞かせていただきました。二つ目は、安田公民館の主催の歴史講座で、丸山にカトリックの教会があったという渡辺さんの講座でした。いずれも大変興味深く聞かせていただきました。参加して感じたことは、阿賀野市には文学的な素地、そしてそれを取り巻く環境が整っているのに、学習する機会がないということでした。今後は、私たち市民がもっと掘り下げていかなければならないテーマではないかと感じています。

最後の3つ目は、現在博物館で開催されている特別企画展「吉田東伍の医学書コレクション」です。前期に拝見し、渡辺さんから詳しい説明をしていただきました。大変貴重な資料であり、ぜひ多くの方からご覧いただきたいと思っております。

(事務局 成海)

岩野副会長、大変ありがとうございました。せっかくの機会ですので、学校現場からも一言ずつご意見をいただければと思います。4月の人事異動とともに新しくお越しになりましたので、自己紹介も含めてお願いいたします。それでは、廣澤校長先生よりお願いいたします。

(廣澤委員)

安田小学校校長の廣澤と申します。今日はありがとうございます。

阿賀野市が生んだ偉人ということで、私も夏休みに見学させていただきました。展示を拝見し、改めて吉田東伍先生の偉大さを再認識いたしました。昨年、博物館より本校においでいただき、全校児童対象の講話をしていただいたと聞いております。今後また、機会がありましたら、お願いしたいと考えておりますし、私自身も児童に吉田先生の話をしたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

(駒野委員)

安田中学校校長の駒野哲哉と申します。よろしくお願いいたします。

私自身勉強不足でしたが、ただいまいろいろなご意見をお聞きし、興味がわいてまいりました。

中学校としても、地域、安田を大事にしていきたいと考えておりますので、地域連携という観点から博物館を活用できればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

(事務局 成海)

ほかに、ご意見ございませんでしょうか。

大変貴重なご意見、ありがとうございました。

事務局より連絡事項がございます。

最初に、これより次期委員の委嘱手続きを行います。委員の皆様からも承諾書のご提出など、ご面倒をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

次に、次回の委員会ですが、例年どおり令和8年度の年度末である来年3月頃、開催したいと考えております。時期になりましたら、ご案内を送付させていただきます。

最後に、今回の委員報酬を来月中旬に、皆様の指定口座にお振込みいたしますので、ご確認くださいよう重ねてお願いいたします。

以上をもちまして、「令和8年度第1回 阿賀野市立吉田東伍記念博物館協議会」を閉会とさせていただきます。皆様、本日は長時間の活発な審議、大変ありがとうございました。お疲れ様でございました。